

並二タイム情報 (後期)

平成17年3月1日 横浜市立並木第二小学校 校長 大輪 知昭

日頃より、本校の教育活動へのご協力ありがとうございます。さて、平成16年度「総合的な学習の時間(並二タイム)」の取り組みの後半を一部紹介します。子どもたちの生き生きとした取組の様子をご覧ください。なお、1, 2年生は、生活科の学習の様子を紹介しています。

1年生・2年生



ふるさとまつりでは、1, 2年で協力して「秋のお祭り広場」をしました。生活科で体験したドングリごまや松ぼっくりの飾り、秋のもので作ったおもちゃなどをもとにして体験コーナーを作りました。来てくれた他学年の子や地域の方に作り方や遊び方を教えてあげました。(1年生)冬探しに出かけて渡り鳥が来ていることに気づきました。そこで出会った鳥博士の竹内さんに野鳥のことをたくさん教えてもらいました。

入学してから今までにできるようになったことがたくさんあることに気づきました。そこで発表会を開きました。なわとびやかけっこ、計算、書写など得意になったことをみんなに発表しました。

フレンド幼稚園の園児が学校体験に来ました。「勉強したことを教えてあげよう」ということになり、ドングリごまや跳び箱、粘土などコーナーを作って体験させてあげました。

(2年生)5月に学年園に植えたさつまいもを収穫しました。たくさんのさつまいもを収穫することができました。収穫したさつまいもは、自分たちで皮をむき、ホットプレートで焼いてやきいもをつくりました。とてもおいしく焼きました。1年生にもプレゼントしました。

長浜公園に冬さがしに行きました。長浜公園の池には、アオサギ・コサギなどの鳥が集まっていました。公園に野鳥観察に来ていた岡村さんに、鳥のことをいろいろ教えていただきました。



3年生

~だれにとってもやさしいまち~では、地区センターや富岡駅、スポーツセンターなどへ点字探検に出かけました。点字ブロックがある場所や点字ブロックには種類があること。歩道が横断歩道や最後の所はなだらかになっていること。信号の押しボタンでは、音楽が流れるものだけではなく音声で知らせてくれるものなどがたくさん工夫を見つかることができました。また生活の中でも、放課後に友だちと自転車に乗って探してきたり、登下校のときに見つけたり、図書室で進んで調べたりと意欲的に活動することができました。活動を通して見つけたたくさんの工夫を、新聞にまとめて発表しました。

~新金沢八景を探そう~では、自分たちでコースを決め、グループの人と協力しながら探検に出かけます。『自分のおすすめポイント』を写真や絵を取り入れて家族に紹介します。



4年生



後期の「並二タイム」は「まち」の方々とふれあい、「まち」の一員としての役割をテーマにして活動しました。ふるさとまつりの「並木ライフライン」では、社会科で学習したことをもとにして、上下水道・ゴミなどのことを詳しく調べクイズにしたり、分かりやすく劇で表したり、楽しいゲームにしたりしました。

次に、「舟だまりの再生プロジェクト」に取り組みました。舟だまりの花壇のことや富岡方面への橋のこと、手すりやスロープなどの設置の提案をしました。実際にデジカメでとった画像をもとに自治会の方々に分かりやすく説明をして、夢の実現に向けて努力しました。

今まで一人ではできなかったことができるようになった、協力してもっとうまくできた、など一人ひとりが「ヤッター!」と心から叫ぶことができた活動でした。そして、「10歳を祝おうパーティー」では互いの成長を確かめました。



5年生

社会科で学習した「放送の仕組み」を実際に体験しようと、テレビのニュース作りにチャレンジしました。並木のまちのよいところを紹介するニュースを作るうと、6つのグループにわかれ熱心に取材しました。デジカメやビデオを使い、映像を撮ったり、利用者や施設の方にインタビューをしたりしました。



ふるさとまつりでは、取材してきたことを新聞形式にまとめて発表したり、並木テレビ「なみにニュース」コーナーでニュース番組にして発表したりしました。

NHKでの放送体験クラブでは、NHKの方に教えてもらいながら、キャスター・リポーターはもちろん、その他の全ての役割を自分たちで担当し、ニュースを作りました。とてもすばらしいニュースができあがり、達成感を味わえ、満足できた活動になったようです。



6年生

ふるさとまつりでは、6年生で学習してきた歴史について取り組みました。全員が歴史上の人物に仮装し、現在までの歴史の流れを再現しました。最後のふるさとまつりということで、全体の運営やドリームタイムの発表など、休み時間も利用しながら、取り組んできました。



思い出に残る活動ができました。後期も後半に入り、6年生は自分たちの卒業に向け、感謝の気持ちを表そうと活動しています。最後の思い出作りに各学年とふれ合おうと計画する班、お世話になった校舎をきれいにしようとする班、卒業式の花道を本当の花で飾ろう、新しく入学する1年生を花で迎えようとする班、自分たちの成長をお世話になった人たちに伝えようとする班を作りました。6年生は最後の追い込みをかけています。

思い出に残る活動ができました。後期も後半に入り、6年生は自分たちの卒業に向け、感謝の気持ちを表そうと活動しています。最後の思い出作りに各学年とふれ合おうと計画する班、お世話になった校舎をきれいにしようとする班、卒業式の花道を本当の花で飾ろう、新しく入学する1年生を花で迎えようとする班、自分たちの成長をお世話になった人たちに伝えようとする班を作りました。6年生は最後の追い込みをかけています。

思い出に残る活動ができました。後期も後半に入り、6年生は自分たちの卒業に向け、感謝の気持ちを表そうと活動しています。最後の思い出作りに各学年とふれ合おうと計画する班、お世話になった校舎をきれいにしようとする班、卒業式の花道を本当の花で飾ろう、新しく入学する1年生を花で迎えようとする班、自分たちの成長をお世話になった人たちに伝えようとする班を作りました。6年生は最後の追い込みをかけています。



個別

個別では、2月の合同学習発表会にむけて、一生懸命練習しました。今年も並木第一小の友達5人と合同で、「ブレーメンの音楽隊」をもとにした「ブレーメンのゆかいななかまたち」の劇を発表しました。

毎日、朝の会でせりふの本読みや立ち稽古をしました。練習を重ねるにしたがって、演技もだんだん上手になってきました。小道具のお面や背景も自分たちで作りました。

発表会の前には、並木第二小学校の体育館で、全校の児童に事前発表をみてもらうことができました。見終わった後に、みんなから応援のお手紙や色紙などをもらい、とてもうれしく思いました。合同学習発表会の当日は、みんなのびのびと力いっぱい演技をすることができました。



